



市制施行80周年を記念して

立川市長 清水 庄平 Shohei Shimizu

昭和15年12月1日に市制を施行し、多摩の中心都市として発展を遂げてまいりました本市は、今年、市制施行80周年を迎えます。

本市では平成27年に策定した第4次長期総合計画で定めた将来像「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」の実現を目指し、「子ども・学び・文化」「環境・安全」「都市基盤・産業」「福祉・保健」「行政経営・コミュニティ」の5つの分野からなる37の施策を柱とした行政課題に取り組んでいます。

このたび、第4次長期総合計画の前期基本計画の期間満了を迎え、新たな社会変化に的確に対応すべく、令和2年から後期基本計画をスタートさせました。新時代を迎える中で、効率的・効果的な行政運営を行うとともに、安心して暮らせる魅力あるまちづくりを進めてまいります。

市制施行80周年を記念して作成するこの「市勢要覧」は、本市の概要や歴史、観光、活気あふれるまちの様子など、立川のさまざまな姿を収録しました。本市の魅力を皆さまにご紹介するとともに、資料としてお役立ていただければ幸いです。

令和2年10月



たちかわ Blend

「にぎわい」と「やすらぎ」が交差する立川。
まちにはたくさんの魅力があふれています。
お好みにあわせてブレンドする(掛け合わせる)と
楽しみ方は無限大。

あなただけの「たちかわブレンド」を
見つけてみませんか。

Contents

- | | |
|---|---|
| 02 STANDARD × ORIGINALITY
定番&個性的なショップが
醸すバラエティ豊かな香り。 | 10 ART × DAILYLIFE
極上空間と人が作り出す
映画愛あふれるまち。 |
| 04 RAILWAY × HISTORY
アクセス良好な5つの路線が
まちに活気を呼び込む。 | 12 HUMAN ENDEAVOR × PRODUCT
独自の企業理念と立川愛が織りなす
唯一無二のモノづくり。 |
| 06 SPORTS × LOCAL ACTIVITY
プロチームと市民がふれあう
癒やしの交流アンサンブル。 | 14 HUMAN ENDEAVOR × PRODUCT
農業や食で日常に潤いを与える
立川アグリズム。 |
| 08 ART × DAILYLIFE
地域力と創造力が奏でる
アートのハーモニー。 | 16 TOWN COLOR × VARIOUS GREEN
華やいだ街色に差し込む
やさしい緑。 |
-
- 18** TACHIKAWA TOPICS
20 立川市のキホン
22 数字でみる立川市
24 市のあゆみ



STANDARD × ORIGINALITY

定番 & 個性的なショップが醸す バラエティ豊かな香り。

立川の商業施設は事業形態に多様性があり、幅広いショッピングを楽しむことができます。たとえば通勤・通学途中に駅ビルへふらっと寄ったり、家族と一緒に車で大型複合施設へ遊びに行ったり。そんな好みや状況にあわせて選べるバラエティ豊かな商業施設をどうぞご利用ください。



イケアの店舗には子どもを預けられる「スモーランド」もあります

おしゃれな雑貨や流行りのアイテムが取りそろう



ルミネ立川

主にカジュアル向けのファッションブランドを取り扱う複合施設。駅のコンコースに入口が面しており、ライフスタイルを彩るショップが連なります。

所 曙町2-1-1



グランデュオ立川

「日常をもっと豊かに」をコンセプトにした駅直結型百貨店。ビル内に専用改札口があるので、降車してそのまま買い物も可能。最新グルメを提供するレストランも評判です。

所 柴崎町3-2-1





伊勢丹立川店

百貨店の老舗、伊勢丹の立川店。高級ブランドが取りそろうラグジュアリーな品ぞろえが魅力。趣向を凝らした物産展やファッションイベントなどを随時開催しています。

所 曙町2-5-1



立川高島屋S.C.

百貨店と専門店が融合し、衣料品・生活雑貨など地域のニーズに応えたショップ、相談ができるギフトサロン、全国の銘菓・銘酒を扱うコーナーなど、魅力あふれるお店があります。

所 曙町2-39-3



三井ショッピングパーク ららぽーと立川立飛

2015年にオープンした大型ショッピングセンター。衣料品や雑貨などのショップを中心に、幅広いジャンルの飲食店やフードコートが出店しています。親子連れにうれしいキッズメニューも充実。

所 泉町935-1



持ち味を生かした“ブランディング”上手なお店たち



IKEA立川

スウェーデンで誕生したインテリア量販店。洗練された北欧スタイルの家具を安価に提供しています。家具をショールームのように展示方式で販売しているのでコーディネートも簡単。

所 緑町6



エキュート立川

JR東日本グループの企業が運営するエキナカ商業施設。食品・雑貨のほか、観光案内などのサービスも充実し、多摩地域の自然を活かした環境づくりや商品展開を行い、多摩地域の魅力発信に一役買っています。期間限定ショップでは話題のスイーツも登場。

所 柴崎町3-1-1



フロム中武

「立川に恋」「立川づけ。」など、キャッチコピーが印象的なデパート。アウトドア用品の専門店や地域最大級の100円ショップが入店しており、屋上はアイドル「ももいろクローバーZ」の聖地としても有名です。

所 曙町2-11-2





アクセス良好な5つの路線が まちに活気を呼び込む。

市内には4つの鉄道とモノレールが通っており、「タテ」方向と「ヨコ」方向の路線がクロスする交通の要衝です。立川の「住みやすさ」はここにも理由があるのかもしれない。

RAILWAY × HISTORY



立川の鉄道の歴史は立川駅舎から始まった

HISTORY



立川駅のはじまり

明治22(1889)年、立川の鉄道の歴史は、中央線(当時は甲武鉄道)の立川駅の開業から始まりました。改札は北口のみでしたが、開業を機に周辺に茶屋や料亭ができ、商業が発展していきました。元々は今よりもう少し南側に駅が設けられる予定でしたが、蒸気機関車に必要な水を合併前の砂川村が提供することになり、今の位置になったといわれています。



昭和5(1930)年の立川駅



写真提供 歴史民俗資料館

HISTORY

2

実は有楽町駅の 次に多い乗車人員

立川駅の乗車人員は、JR東日本エリアでは有楽町駅について16位(2019年度)。多摩地域では最も多い数字となっています。

HISTORY

3

ますます便利に なるかも!?

西武線の拝島ライナーの運行開始に加え、多摩モノレールも延伸が検討されるなど、ますます便利になる予感。

VOICE

JR立川駅助役 平野 聖子さんに聞きました



Q. どんなお仕事をしていますか?

A. 駅構内およびホームの運行・安全管理はもちろん、お客さまの対応、駅社員の育成など多岐にわたります。駅長・副駅長の不在時は、「駅の司令塔」として駅全体を管理しています。

Q. 立川駅ってどんな駅?

A. 朝・夕は通勤・通学の方、昼はショッピング目的の方など、一日中自由通路を通るお客さまが絶えません。ルミネやグランデュオ、エキュートなど、駅直結の商業施設も充実しているので、単に通過するのではなく滞在する方も多いのも特徴ですね。

Q. お気に入りの飲食店は?

A. まぜそば専門店の「かぐら」。人気店なので昼時は行列になることも。おすすめは鶏そばで、麺がツルツルシコシコしていて美味しいですよ。ぜひ行ってみてください。

中央線以外も魅力的



南武線

立川～川崎間をつなぐ路線。開通当初は多摩川の砂利を運ぶために使われていました。私鉄への乗り換えにも便利です。



多摩モノレール

平成10(1998)年に上北台～立川北間、平成12(2000)年に立川北～多摩センター間が開業しました。多摩地域の南北方向の交通手段として欠かせない存在です。



西武拝島線

昭和43(1968)年に玉川上水駅～拝島駅間が開通しました。平成30(2018)年には全席指定の有料列車・拝島ライナーが運行を開始するなど、ますます便利になりました。



青梅線

写真提供 JR東日本八王子支社

明治27(1894)年立川～青梅間に青梅鉄道が開業。昭和19(1944)年に全線開通しました。西多摩でのアウトドアや登山に1本で行ける好アクセスが魅力です。

たしかわ“豆”知識



立川1番線の復活

昭和57(1982)年の駅ビルWILL(現ルミネ立川)の建設に伴って1番線は廃止され、“消えた1番線”として当時話題となりました。平成19(2007)年、四半世紀ぶりに1番線が復活しました。

東立川駅を知ってる?

南武線立川駅と西国立駅の間には、かつて「東立川駅」がありました。昭和19(1944)年に南武鉄道(現南武線)の国有化により廃止されましたが、南武線が中央線から分かれてカーブしたあたりにその痕跡が見受けられます。